



テクニカル・メッセージ

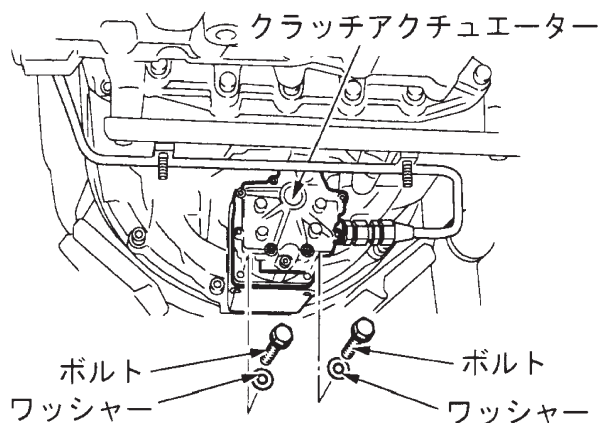
新プロシフト16段クラッチコントロールの定期給脂のお願い

発進時の急なショック、ギヤ抜け・ギヤ入り不良を予防するために、クラッチリリースベアリング、リリースフォーク、リリースフランジへの1年毎(車検時)の給脂をお願いします。

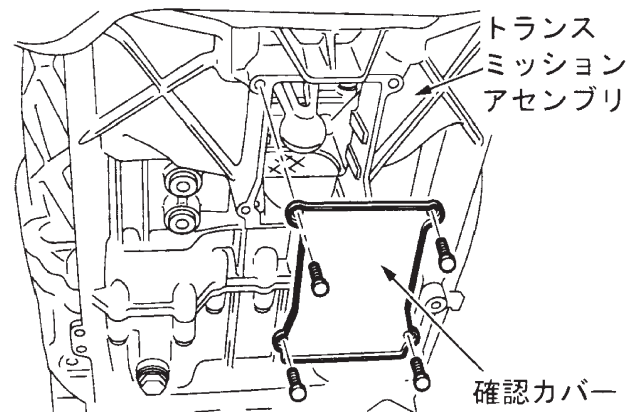
【対象】 日野プロフィア トラクター 新プロシフト16段(2ペダル式オートマチック)車

【使用グリース】 OLISTA LONGTIME 3EP または シェルサンライトグリース2

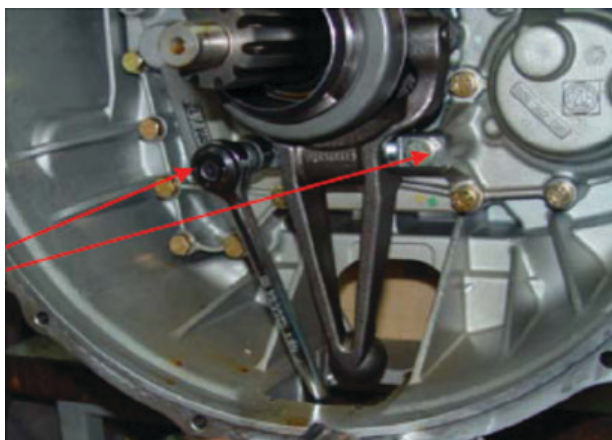
【給脂方法】



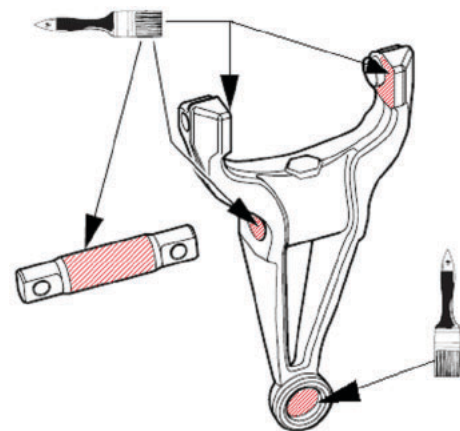
① クラッチアクチュエーターを取り外す



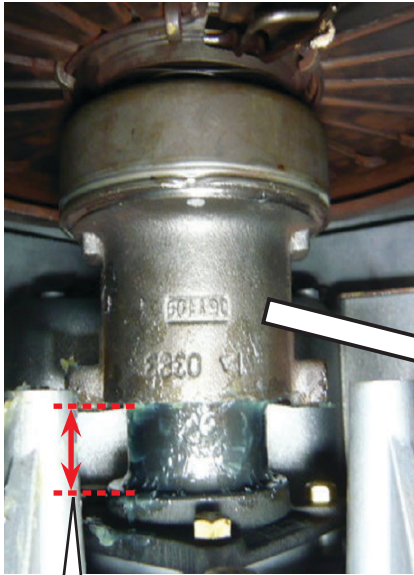
② トランスミッション下部の確認カバーを外す
(以降の作業は、この確認窓から行う)



③ リリースフォークシャフトのボルトを取り外す
④ リリースフォークとシャフトをトランスミッションから取り出す



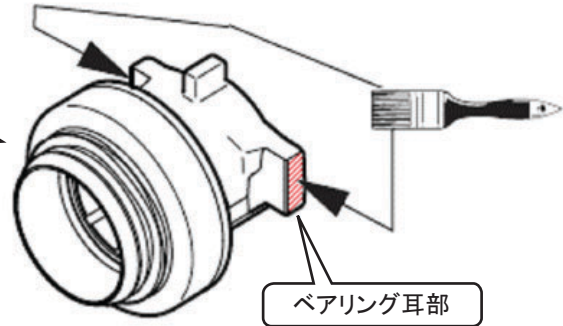
⑤ 取り外したクラッチリリースフォークの先端および、リリースシャフト部の古いグリースを拭き取り、新しいグリースを塗布する



フランジの見える範囲全周

(リリースフランジ部を確認窓から見た図)

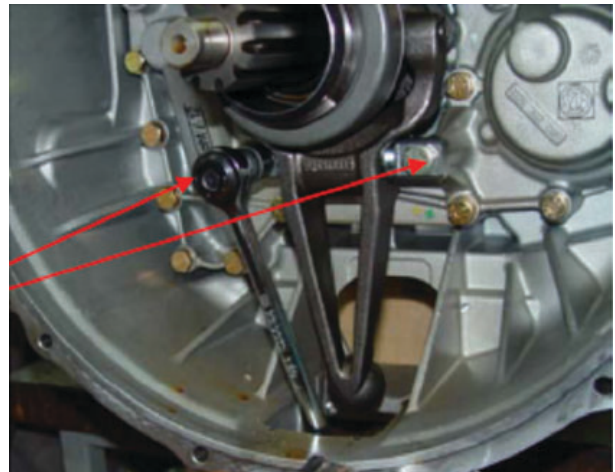
- ⑥ リリースフランジの見える範囲全周を柄の長い刷毛などを用いて、グリースを塗布する
(塗布量: 1~3g)
リリースベアリング耳部にも塗布する



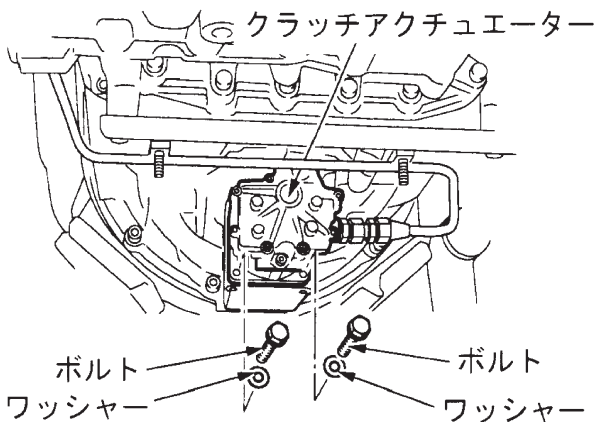
ベアリング耳部



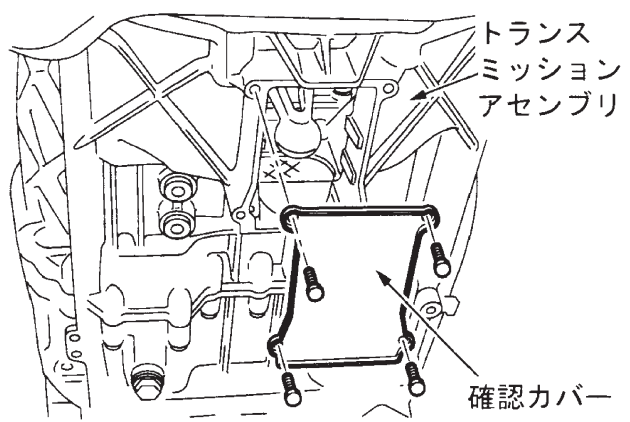
- ⑦ グリース塗布した後、トランスミッション下の確認窓からリリースフォークを差し入れる



- ⑧ リリースシャフトのボルトを仮付けし、締め付けトルク: 79N・m にて取り付ける



- ⑨ クラッチアクチュエータを取り付ける
(締め付けトルク: 23±3N・m)



- ⑩ 確認カバーを取り付ける
(締め付けトルク: 23±3N・m)

<終了>